

Vol.99

Vol.99 (2024年 夏号)

PMI 日本支部 ニュースレター

Best Practice and Competence / PM事例・知識 …	3
Stakeholders / 法人スポンサー紹介	9
Activities / 支部活動	12
PM Calendar / PMカレンダー	13
Fact Database / データベース	14

Best Practice and Competence / PM 事例・知識

- ◆PMI日本フォーラム2024のご案内 3

Stakeholders / 法人スポンサー紹介

- ・アイエックス・ナレッジ株式会社 9

Activities / 支部活動

- ◆PMI Asia Pacific 職員のご紹介 12

PMI Asia Pacific 奥原 修

PM Calendar / PM カレンダー 13

- ・PMI日本支部関連セミナー等

Fact Database / データベース 14

PMI日本支部ニュースレター Vol.99 2024年6月発行

編集・発行：PMI日本支部 事務局

〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲3-15 センタービル3階

E-mail：info@pmi-japan.org

ホームページ：https://www.pmi-japan.org/

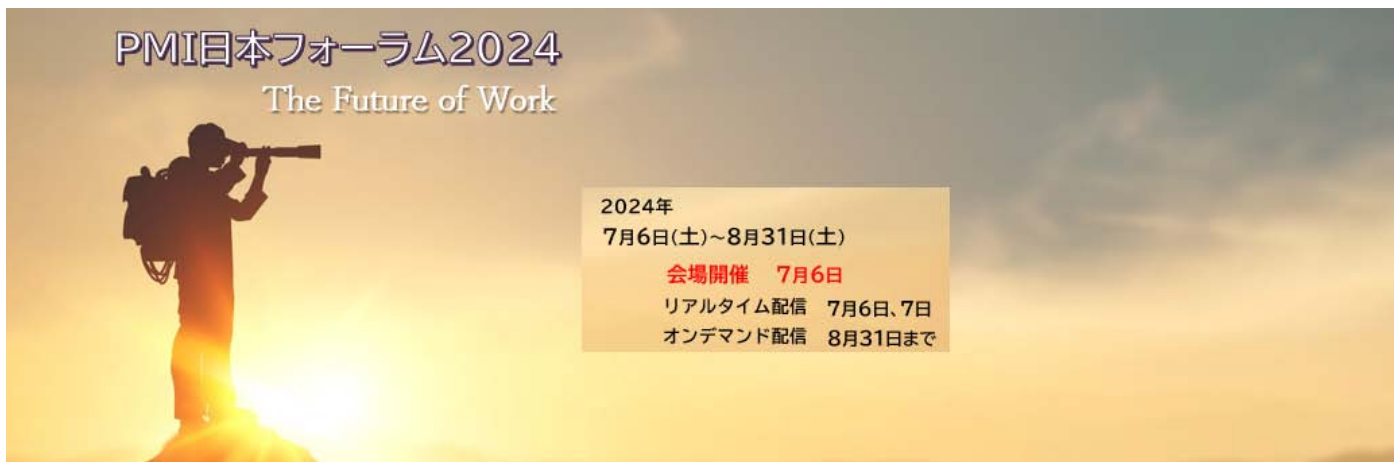
◆商標等について

「PMI Project Management Institute」とそのロゴおよび「PMP」、「CAPM」、「PMBOK」、「OPM3」、「Quarter Globe Design」は、米国および他の国で登録されているプロジェクトマネジメント協会のマークであり商標です。プロジェクトマネジメント協会のマークの対象リストについては、プロジェクトマネジメント協会の法務部門へお問い合わせください。

「ITIL® (IT Infrastructure Library)」は、英国及び欧州連合各国における英国政府 Cabinet Office の商標又は登録商標です。

Best Practice and Competence/ PM 事例・知識

PMI 日本支部 主催 PMI 日本フォーラム 2024 のご案内



公式サイト <https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/8944>

2024年7月6日～8月31日にわたり「PMI日本フォーラム2024」を開催いたします。登壇者の皆さま、フォーラム開催にご協力いただくスポンサーおよび会員ボランティアの皆さまに深く感謝申し上げます。

物価と賃金の好循環は実現するのか、日本の半導体産業は復活できるのか、訪日外国人旅行者数が過去最高を記録するなど、日本経済の将来に期待が膨らむ一方、少子高齢化と人手不足は深刻さを増し、為替相場と金利の行方や天候不順と自然災害にも不安が膨らみます。過去を振り返りつつも過去に囚われず、未来に向けた大胆な挑戦が必要であることは変わっていません。

昨年に引き続き生成AIに関する議論は高まり続けています。PMIでもAIに関する議論が活発に展開されており、プロジェクトマネジメントへの影響も強く意識され、多方面で利用が拡大しています。さまざまな問題の発生も予想されますが、自ら習熟し積極的に活用してメリットを享受する姿勢が求められます。

今年のPMI日本フォーラムのテーマは、「The Future of Work」。日本も世界も去年想像したのとは違った方向へ変化し続けています。我々は立ち止まるわけにはいかず、経済動向や社会環境、そして技術の発展に対応するために自ら変化し続けなければなりません。ここ数年、仕事の進め方は大きく変化してきましたが、今後さらなる変化が予想されます。プロジェクトマネジメント自体も変質して行かざるを得ません。また、社会の変化に応じて発生するさまざまな課題に対処する上で、プロジェクトマネジメントの重要性も一層増大していきます。

今年のPMI日本フォーラムも皆さまが自律的な成長を目指し、活躍の機会を増大させるために有益な講演を多数取り揃え、実践的なノウハウや新たな気付きを得る機会になることを確信しております。

なお、今年は5年ぶりに会場での開催（7月6日のみ）を復活させリモート配信も併用するハイブリッド形式としています。講演のみならず交流会を含めた対面イベントの醍醐味を皆さまと分かち合いたいと願っております。

PMI日本フォーラム2024

The Future of Work

開催形式	オンライン配信（リアルタイム、オンデマンド）、一部会場開催																																					
会場所在地	TKPガーデンシティ PREMIUM秋葉原 2階 〒101-0021 東京都千代田区外神田1-7-5 フロントプレイス秋葉原 アクセス： https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gcp-akihabara/access/																																					
日時と内容	▼基調・招待講演（12講演） - 会場開催 7月6日（土） 講演終了後に同じ会場内で交流会（18:15～20:00 予定）を開催します。 交流会は立食のビュッフェパーティ形式です。 - リアルタイム配信 7月6日（土）、7日（日） - オンデマンド配信 7月8日（月）～8月31日（土） ▼研究報告講演 <部会、法人スタディー・グループ>（46講演） <スポンサー>（11講演） - オンデマンド配信 7月6日（土）～8月31日（土） ▼アカデミック講演（8講演） - オンデマンド配信 7月6日（土）～8月31日（土）																																					
参加費	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">チケット種類</th><th rowspan="2">定員</th><th colspan="5">参加者区分（単位：円 税込み）</th></tr> <tr> <th>一般</th><th>企業 法人 社員 スポンサー</th><th>日本 支部 会員</th><th>（注1） 退職者 会員</th><th>（注2） 部会活動アク ティブメンバ ー</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 7月6日（土） 会場参加＋交流会参加 ③のオンライン配信含む</td><td rowspan="2">100名</td><td>32,000</td><td>28,000</td><td>24,000</td><td>23,000</td><td>17,000</td></tr> <tr> <td>② 7月6日（土） 会場参加 ③のオンライン配信含む</td><td>30,000</td><td>26,000</td><td>22,000</td><td>21,000</td><td>15,000</td></tr> <tr> <td>③ 7月6日（土）～8月31日（土） オンライン配信</td><td>なし</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> （注1）「退職者会員」としてチケットを購入いただくには、PMI本部サイトでのMembershipの項目が「退職者会員＝Retiree」になっている必要があります。PMIに5年連続でIndividual会員となっている方が正式退職後にPMI本部にリクエスト（カスタマーケア経由で依頼）し、審査の結果、条件をみたしていた場合に「Retiree」に変更されます。 https://www.pmi.org/membership/faq （注2）「部会活動アクティブ・メンバー」とは、PMI日本支部の部会、法人スポンサースタディー・グループ、コミュニティから事務局に提出いただいた「アクティブ・メンバー」リストに掲載されている支部会員の方が対象となります。 まだ、日本支部会員でない方は、是非この機会に日本支部会員にご加入の上、参加ください。						チケット種類	定員	参加者区分（単位：円 税込み）					一般	企業 法人 社員 スポンサー	日本 支部 会員	（注1） 退職者 会員	（注2） 部会活動アク ティブメンバ ー	① 7月6日（土） 会場参加＋交流会参加 ③のオンライン配信含む	100名	32,000	28,000	24,000	23,000	17,000	② 7月6日（土） 会場参加 ③のオンライン配信含む	30,000	26,000	22,000	21,000	15,000	③ 7月6日（土）～8月31日（土） オンライン配信	なし					
チケット種類	定員	参加者区分（単位：円 税込み）																																				
		一般	企業 法人 社員 スポンサー	日本 支部 会員	（注1） 退職者 会員	（注2） 部会活動アク ティブメンバ ー																																
① 7月6日（土） 会場参加＋交流会参加 ③のオンライン配信含む	100名	32,000	28,000	24,000	23,000	17,000																																
② 7月6日（土） 会場参加 ③のオンライン配信含む		30,000	26,000	22,000	21,000	15,000																																
③ 7月6日（土）～8月31日（土） オンライン配信	なし																																					
お問合せ先	forum2024admin@pmi-japan.net																																					

Best Practice and Competence / PM事例・知識

■PMI日本フォーラム2024のご案内

■ プログラム構成

リアルタイム配信 * 配信後はオンデマンドでも聴講できます						
日時	講演番号	講演区分	講演時刻	講演タイトル	講演者	所属組織
7月6日 (土) 会場と リモートの ハイブリッド 配信	M-01	基調	10:00~11:00	AI Transformation of Project Management	Pierre Le Manh 端山 毅	President and Chief Executive Officer of the PMI PMI日本支部 会長
	M-02	招待	11:15~12:15	イノベーション成功の秘訣	残間 光太郎	株式会社InnoProviZation 代表取締役社長
	M-03		13:15~14:15	「突発性美術症候群」のススメ	坂井 存	美術家
	M-04		14:30~15:30	部分最適から全体最適の経営へー中長期的に企業価値を創造 ／向上させ続ける実践ROIマネジメントー	日戸 興史	元 オムロン(株) 取締役執行役員専務CFO兼グローバル 戦略本部長
	M-05		15:45~16:45	(仮題)信頼による架け橋：国際プロジェクトの成功	篠田 佳奈	株式会社BLUE 代表取締役 / 千葉工業大学変革センター 研究員
	M-06		17:00~18:00	マイクロクレデンシャルによる戦略的継続学習	川原 洋	サイバー大学 代表取締役 兼 学長
7月6日(土)			18:15~20:00	会場にて交流会(申込者のみ)		
7月7日 (日) リモート 配信	M-07	招待	10:00~11:00	手芸屋50年 ハマヤのDX ～DX人材の採用と教育について～	若井 信一郎	株式会社ハマヤ 代表取締役CTO兼CIO
	M-08		11:15~12:15	地域脱炭素に向けた基礎自治体のプロジェクトマネジメント	重藤 さわ子	事業構想大学院大学 教授
	M-09		13:15~14:15	社会的事業と金融	新田 信行	開智国際大学 客員教授
	M-10		14:30~15:30	2拠点生活から見た社会課題解決型ビジネスの進め方	夏井 淳一	パース・ビュー株式会社 代表取締役社長
	M-11		15:45~16:45	事業継続(BCM)の必要性を構築し、組織に対して災害に備え、 復旧・継続できるよう支援する	真城 源学	DRIジャパン 理事
	M-12		17:00~18:00	「スマートエスイー」におけるスマートシステム&サービス およびDX推進人材の産学連携育成ならびに参照モデルに 基づく育成プログラム分析	鷺崎 弘宣	早稲田大学グローバルソフトウェア エンジニアリング研究所 所長・教授

オンデマンド配信 研究報告(部会、法人スポンサーSG、フォーラムスポンサー)、アカデミック							
講演区分	講演番号	PMI日本支部での所属部会	講演タイトル	講演者	所属組織		
研究報告(部会)	G-01	AI@Work	PM×AI－動向と知見、そして今後への提言	武上 弥尋	日本アイ・ビー・エム株式会社 Certified Executive Project Manager		
				渡邊 恒文	IO2 代表		
	G-02		AI@Work：AI技術概説とAI駆動型プロジェクトマネジメント	渡邊 恒文	IO2 代表		
				麻生 英樹	国立研究開発法人産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 人工知能研究センター 招聘研究員		
				武上 弥尋	日本アイ・ビー・エム株式会社 Certified Executive Project Manager		
				小林 功	enFaith LLC CEO		
	G-03		AIシステム導入プロジェクトの障壁を乗り越える：PM実践知と生成AIの効果的活用法	岡元 大輔	富士通株式会社 マネージャー		
				和田 安有夢	株式会社ベイカレント・コンサルティング 執行役員		
				川田 米太郎	アパナード株式会社 Artificial Intelligence Group Manager		
	G-04		プロジェクトマネジメントのためのAI技術適用の現状と課題	三五 大輔			
				桑野 哲平			
				今井 景子			
	G-05		SDGsスタートアップ研究会	SDGsに取り組む前にブームで終わらせない『SDGsスタートアップ』の提唱 ～SDGs達成を目指して①～	稲葉 涼太	TIS株式会社 エキスパート	
	G-06			敵は身内にあり？「プロジェクト・チーム・メンバー」のエンゲージメントは、なぜ低いのか。 ～SDGs達成を目指して②～	大前 良太		
	G-07	企業版ふるさと納税制度を活用した地域課題解決プラットフォームの構築 ～SDGs達成を目指して③～		竹田 憲一 小坪 拓也	一般社団法人A-GOAL 理事 株式会社カルティブ 執行役員		
	G-08	企業と個人の持続的な成長を実現する人的資本経営のための『プロティアンキャリア』とアジャイル型スキルベース人事の提案 ～SDGs達成を目指して④～		稲葉 涼太	TIS株式会社 エキスパート		
	G-09	学習しても実践で活かされない理由/認知科学から知る学びの構造 ～SDGs達成を目指して⑤～		塙 隆善			

Best Practice and Competence/PM事例・知識

■PMI日本フォーラム2024のご案内

研究報告(部会)	G-10	SDGsスタートアップ研究会	SDGsスタートアップ研究会・研修コースの歩みと今後の展望 ～SDGs達成を目指して⑥～	西原 真仁	日本アイ・ビー・エム株式会社 シニアプロジェクトマネジャー
				稲葉 涼太	TIS株式会社 エキスパート
	G-11	関西 brunch 医療PM研究会	医療機器新規参入におけるプログラムマネジメント	本橋 智	ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社 プロジェクトマネジャー
				大瀬 浩司	HOYA(株) プロダクトマネージャー
				山口 雅和	日々創発 代表
				北川 活宏	Lotus Labo プロジェクトマネジャー
	G-12	関西 brunch PM実践研究会	PMO (Project Management Office) 設立の道のり	橋野 秀紀	東洋エンジニアリング株式会社 PMO部長
	G-13	定量的PM事例研究会	ゼロからの富国強兵 in お菓子の国	尼子 洋	株式会社シュゼット・ホールディングス
	G-14	関西 brunch PM実践研究会	ゼロからのリスクリテラシーにより、DX時代のPMの実践的スキルであるパワースキルの向上への挑戦!!! ー 神道の神職階位取得というリスクリテラシーにより、EQ(感情的知性)の向上のためのマインドセットのシフト、セルフリーダーシップの発揮を検証する ー	勝連 城二	PMイノベーションオフィス 5 1 代表
	G-15	関西 brunch PM創生研究会	「起承転結」型PM個人モデルのPM業務への適用	堀尾 洋人	PCCW Global (Japan)
	G-16		シニアよ、君たちはどう生きるか? ～猫memeとスピッツとPM講師とウミガメと～	大久保 剛	Your Life Consulting 代表
	G-17	シニアコミュニティ	少子高齢化社会を活性化させる多世代交流ネットワークの構築(第2弾) ～マインドチェンジ、年齢バイアス、心理的安全性への取り組み～	高橋 正憲	P M プロ有限公司 代表取締役
				野尻 一紀	キンドリルジャパン・テクノロジーサービス株式会社 プロジェクト・マネージャー
	G-18	ステークホルダー・エンゲージメント研究会	ステークホルダー・エンゲージメントに有用なスキルとは ～アンケート結果から導かれた「影響力」を上手に使うための実例紹介～	河南 美章	(株)ミナミ 代表取締役
	G-19		The Future of work,強くあたたかい組織を目指して ～メンバーのやりがいを実現するコミュニティマネジメントの継続的な取り組み～	久保 佳子	アルプスシステムインテグレーション株式会社
				浅山 敦史	(株)東芝 参事
				鬼塚 祐代	国立研究開発法人
	G-20	ソーシャルPM研究会	The Future of Work, 希望を感じる社会を目指して ～フロントランナーのWell-Being活用事例調査を通じて～	野尻 一紀	キンドリルジャパン・テクノロジーサービス株式会社 プロジェクト・マネージャー
				齋藤 隆	スロハビ株式会社 代表取締役
				鳥居 浩隆	株式会社西友 Data Analytics & EC Finance Director
	G-21	組織拡大委員会	シニアPM必見! 若手の活性化から組織の活性化へ ～未来創造マーケティングとコミュニティから見た若手社員のトリセツ～	谷口 和行	ニッセイ情報テクノロジー株式会社 チーフマネージャー代理
				楠川 達也	株式会社MSOL Digital アシスタントマネージャー
	G-22	組織的プロジェクトマネジメント研究会	DXの実践に、世界標準の経営理論、デジタルスキル標準をベースに PMIの各種標準(OPM標準など)を総動員する!	田島 彰二	戦略PMオフィス 代表
	G-23		プロジェクトのパフォーマンスを最大化する、OPMを活用した知識マネジメントのアプローチ	河々谷 健一	DXCテクノロジー・ジャパン株式会社 Cyber Security Senior Project Manager
	G-24	地域サービス委員会	行政職員の働き方が変わる ～プロジェクトマネジメント・ビジネスアナリシスの適用～	浦田 有佳里	筑波大学大学院 システム情報工学研究群 リスク・レジリエンス工学学位プログラム博士 後期課程
	G-25	地域コミュニティ 中国@広島WG	プロジェクト初心者集団の地域イベント成功のカギは ウェルビーイングだった	茨木 浩司	マツダ(株) 主幹エンジニア
				今本 健児	
	G-26	中部 brunch PMサロン/セミナー	『音楽教室の経営をビジネスアナリシス、プロジェクトマネジメントで支援する。』	中村 康司	三菱電機エンジニアリング株式会社 主席
	G-27	DAコミュニティ	ビジネスと組織を俊敏にするためにはバリューストリームに着目しよう	塩田 宏治	(株)クリエイション 代表取締役
	G-28	PMO研究会	スピーディーな価値実現に貢献する製造業PMO	富田 寛	(株)リコー エキスパート
				渡邊 学	トルンプ株式会社 プロジェクトマネージャー
	G-30		IT サービス企業におけるPMO実例研究	阿部 笑子	株式会社クレスコ・デジタルテクノロジーズ
	G-31		変革に向き合うのに武器も、持たずにやれますか? ～DXやAIに取り組むためのフレームワークとコンピテンシーを考える～	神庭 弘年	神庭PM研究所 所長
				塩田 宏治	(株)クリエイション 代表取締役
	G-32	PMタレントコンピテンシー研究会	PM・PMOが持つべき未来のコンピテンシーと、プロジェクト事例から考えるあるべきPM・PMO	大谷 克洋	株式会社パワーソリューションズ 上級コンサルタント
				海野 太一	KDDI株式会社 エキスパート
	G-33		PMCDFチェックリストの組織での活用術 ～ 情シス人材育成での1年の成果報告 ～	平井 丈裕	イオンペット株式会社 執行役員 情報システム本部長
	G-34	PMツール研究会	プロジェクトでAIを活用するために	野村 和哉	ProMer野村和哉技術士事務所 所長
	G-35	ビジネスアナリシス研究会	待望の第2版! 「Business Analysis for Practitioners: A Practice Guide - Second Edition」のご紹介	仲宗根 朝哉	ビジネスアナリシス研究会 代表
	G-36		ビジネスアナリシスによるプロジェクト成功のきっかけ作り ～新しい働き方を実現するためのBAの価値提案～	渡辺 恵士朗	株式会社グローバル・パートナーズ・テクノロジー マネージャー・公共公益ユニットリーダー

Best Practice and Competence/PM事例・知識

■PMI日本フォーラム2024のご案内

研究報告(部会)	G-37	標準推進委員会	新しい『プログラムマネジメント標準 第5版』とは? ~ 日本人初のPMI標準開発メンバーが語る ~	アンリ 近藤	東京エレクトロン PMO ビズフォリオ合同会社 代表社員
	G-38		PMI標準と『プロセス群:実務ガイド』~監訳者が語る『プロセス群:実務ガイド』 ~	金子 啓一郎	プロジェクトピープルパフォーマンス研究所 代表
	G-39	ポートフォリオ/ プログラム研究会	“プロジェクトがビジネスを牽引する時代”の戦略的アプローチ ~ 経営戦略実践におけるポートフォリオ、プログラム、プロジェクトマネジメントの勘所	尾崎 能久	富士フイルム医療ソリューションズ(株) 取締役
	G-40		プロジェクトを成功させるための、ポートフォリオマネジメント/ プログラムマネジメント側との関わり方、及び、勘所について	山口 健	
	G-41		複数のプロジェクトを成功に導くために行うポートフォリオマネジメントの活用	柴田 健一	株式会社コアコンセプトテクノロジー
	G-42	未来創造コミュニティ	社外コミュニティ参加による行動変容~未来創造コミュニティ における取り組みと事例~	楠川 達也	株式会社MSOL Digital アシスタントマネージャー
				鈴木 隆之	Whyme株式会社 代表取締役CEO
石井 利佳				SUNITED株式会社 PMO	
岩谷 志信					
研究報告 (法人スポンサー SG)	G-43	法人スポンサー・ ケースメソッドSG	ケースメソッドで育てる! プロジェクトをリードできる人材 ~ 議論を盛り上げるポイントを添えて~	翠川 賢太郎	キヤノン株式会社 シニアプロジェクトマネジャー
	G-44	法人スポンサー・ 人材育成SG	プロジェクト・マネジャーに必要な「人間力」	高井 亮	KDDI(株) コアスタッフ
				佐藤 俊樹	KDDI(株) グループリーダー
G-45	法人スポンサー・ 若手PM育成SG	これから時代のPM選任のためのPM特性表のご紹介	高橋 勝哉	KDDI株式会社 コアスタッフ	
研究報告(部会)	G-46	アジャイル研究会	両利きの経営とプロジェクト:ウォーターフォールと アジャイルを支援する MCP	齊藤 毅	中京大学経営学部 教授
				中村 正伸	香川大学 ビジネススクール 教授
				井芹 薫	ボッシュ株式会社 サステナビリティ部長
研究報告(フォーラム・ スポンサー)	S-01	フォーラム・スポン サー	変革に強い組織体制の構築	中村 静香	テルモ株式会社 研究員
	S-02		自律型マネジメント人材を育む組織	横地 真吾	株式会社マネジメントソリューションズ トレーニング事業部 事業部長
				小宮 啓太郎	株式会社マネジメントソリューションズ PMO Center 事業部 事業部長
				木村 俊文	株式会社マネジメントソリューションズ トレーニング 事業部 プロジェクトマネジメントコーチ
	S-03		新米PMOの奮闘と生成AIによる道標	安藤 隆成	株式会社アイ・ティ・イノベーション コンサルタント
	S-04		開発現場を盛り上げたらいつの間にかトラブル0になった件に ついて ~エンジニアリングの力を引き出す、プロジェクトマネー ジャーの秘策~	小林 稔央	株式会社アジャイルウェア Redmine エバンジェリスト
	S-05		プロジェクトマネジャーのコンピテンシー向上に必要なコンセプ チュアルスキル2	鈴木 道代	株式会社プロジェクトマネジメントオフィス 取締役
	S-06		PMBOK®ガイドと日本の実務慣行との違い	鈴木 安而	PMアソシエイツ株式会社 代表取締役
	S-07		ゲームを利用し、現実的な文脈の中でプロジェクトマネジメント を学習する効果	片野 俊行	株式会社TRADECREATE 代表取締役
				前田 和哉	株式会社TRADECREATE 事業部長
				飛田 北斗	株式会社TRADECREATE DX教育事業部
	S-08		経営xアジャイル ~ソフトウェア開発だけじゃない! 持続可能 な組織となるために注目されているアジャイルとは~	最上 千佳子	株式会社ITブレナースジャパン・ アジアパシフィック 取締役
	S-09		組織の成長戦略を支えるプロジェクトマネジメント人材 一日立の人財育成事例から	坂上 慶子	株式会社 日立アカデミー プロジェクトマネジメント統括マネジャー
	S-10		大規模プロジェクトを成功に導くためのプロジェクトマネジメン トDX	林部 正樹	フラッグス株式会社 代表取締役 社長
	S-11		これからのビジネスアナリストとエンジニアの協働モデル	大井 悠	株式会社エル・ティール・エス シニアビジネスアナリスト

Best Practice and Competence/PM事例・知識

■PMI日本フォーラム2024のご案内

アカデミック	A-01	教育国際化委員会	社会人大学院におけるプロジェクトマネジメント教育 未来のリーダーの育成に向けて	大塚 有希子	法政大学専門職大学院 イノベーションマネジメント研究科 准教授
	A-02		PBL授業をコ・デザインする～コ・デザイン・プロジェクト担当教員のチームビルディング～	森本 千佳子	東京理科大学 経営学部 国際デザイン経営学科 准教授
	A-03		PM教育とPBL ー東京都立産業技術大学院大学と第一工科大学の事例紹介ー	三好 きよみ	東京都立産業技術大学院大学 産業技術研究科 教授
				三宅 由美子	第一工科大学 工学部 情報・AI・データサイエンス学科 東京上野キャンパス 教授
	A-04		モンゴルでの日本式高専の導入に関する歴史的考察 -モンゴルとマレーシアとの高専プログラムの比較教育学研究-	伊藤 光雅	玉川大学工学部情報通信工学科
	A-05		学生向けPM教育ワークショップの実践報告	橋本 欽司	関西プランチPM実践研究会 代表
	A-06		筑波大学における実践的IT教育の取り組み事例	三末 和男	筑波大学 システム情報系 教授
	A-07		大学院生を対象としたプロジェクトマネジメント教育及びリーダーシップ教育の授業設計	丸山 智子	愛媛大学 教育・学生支援機構 准教授
			実顧客が存在するPBL型教育による実用システム開発の事例	小林 真也	愛媛大学大学院理工学研究科 教授
A-08	高専のGEARプロジェクトとこれからのスタートアップ	内海 康雄	独立行政法人国立高等専門学校機構 GEAR総括リーダー		

上記の内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

Stakeholders／法人スポンサー紹介

アイエックス・ナレッジ株式会社

●アイエックス・ナレッジグループのグループパーパス

アイエックス・ナレッジグループは、共創によりITと社会を繋ぎ豊かな未来を創造すべく、グループ一丸となった経営体制を構築していく企業風土の醸成を目的としたグループパーパス「社会とITの未来をともにつなぐ（Connecting people one world）」を2024年4月に制定しました。グループの全従業員が共有する価値観であるバリューを「技術力」「顧客満足」「持続的社会」「健康経営」と定め、グループ各社がこれまで築き上げてきた事業の礎をなす経営理念を尊重しつつ、各社が今後も変わらぬ成長を続けていくことを目指しています。

～グループパーパス～

「社会とITの未来をともにつなぐ
（Connecting people one world）」

～バリュー～

「技術力」
お客様の要求にこたえる技術力を備え、社会に貢献する
「顧客満足」
お客様の期待を超える喜びを提供する

「持続的社会」

社会的課題を自分事として持続可能な社会に貢献する

「健康経営」

誰もがイキイキと成長、活躍できる環境を築く

グループ各社は、産業・サービス、社会・公共、情報・通信、金融・証券、土木・建築などの様々な分野において長年にわたり培ってきた業務知識と技術力を武器に、お客様やパートナー各社との共創を通じて高付加価値サービスを提供しています。

●アイエックス・ナレッジ株式会社のサービス

アイエックス・ナレッジ株式会社は、システムインテグレーションサービスとシステムマネジメントサービスを中核事業とする独立系のシステムインテグレーターとして、コンサルティングからシステム開発、検証、保守・運用までのシステムのライフサイクルに対応する一貫したサービスを提供しています。



Stakeholders / 法人スポンサー紹介

■アイエックス・ナレッジ株式会社

【システムインテグレーションサービス】

お客様の経営課題を明確にし、業務プロセスの改善・改革や新規ビジネスの開拓、経営の意思決定をご支援するため、ソフトウェア・ハードウェア・ネットワークを統合してベスト・ソリューションを導き出すシステムインテグレーションサービスを提供いたします。

具体的には、大手 Sler やエンドユーザーを対象に、大規模なシステム開発からアプリ開発まで、顧客ニーズに応じた幅広いサービスを提供しています。また、産業・サービス、社会・公共、情報・通信、金融・証券、土木・建設と、幅広い業界に対応してきた実績があります。加えて、アジャイル開発を始めとして、常に時代に合わせた最新技術を提供しています。

<サービス概要／実績>

	業務アプリケーションシステム開発		エンベデッド系システム構築
	大手 Sler 向け	エンドユーザー向け	
ターゲット	●業務システム全般 ・基幹システム (生産／物流、顧客、販売、会計／勘定、その他顧客固有業務など) ・情報システム (データ蓄積／分析、情報発信／各種コミュニケーションなど) ・その他		●組込システム (車載システム) ●ストレージ制御 (ハイエンドストレージ、メモリ) ●画像 (センサー、ハイエンドカメラ)
サービス概要	●上流工程（業務分析／業務要求定義／システム化要件定義） ●開発工程（設計／製造／試験） アジャイル型開発（要求ワークショップ／スプリントレビュー／デイリースクラムなど） ウォーターフォール型開発（基本設計／詳細設計／製造／単体試験／結合試験／総合試験） ●リリース／運用保守（システム移行／データ移行／運用支援／保守開発） ●プロジェクトマネジメント（進捗管理、品質管理、リスク管理など）		
特徴	●上流から下流まで対応 ●大手 Sler の開発標準・開発環境を熟知 ●新技術（ローコード／ノーコード開発）への取り組み	●上流から下流まで対応 ●業務知識の習熟 ●顧客（システム部門、業務部門）に寄り添った支援	●上流から下流まで対応 ●さまざまなステークホルダーをつなぐ提案力 ●デジタルツイン、画像 AI など新領域の取り組み
実績	データ統合基盤／分析基盤を用いて市場系システムのビッグデータ制御やコンテンツ開発を実現	豊富な業務知識でファンドマネージャー等、金融専門家向け業務システム／EUC／RPA 構築	走行安定や自動運転など、自動車の安全性を高めるための制御に関する車載系組込システムの開発
	大手通信業の料金計算／Webビルディング／ショップ管理／決済など多種多様な領域のシステムを構築	物流・倉庫システムの開発～保守および基盤（AWS）構築を支援、安定したシステムを実現	高信頼性を実現するハイエンドストレージ制御やNAND／HDDメモリ制御に関する開発

Stakeholders / 法人スポンサー紹介

■アイエックス・ナレッジ株式会社

【システムマネジメントサービス】

客先常駐でのシステムの保守・運用から、ヘルプデスク、PMO、ライブラリ管理などのシステムマネジメント業務はもちろん、システム開発におけるシステム基盤構築も担っています。また、重要なシステムインフラ／基盤を構築。Azure や AWS を活用したクラウド化も推進しています。

お客様のコンピュータシステムを「安心・安全・安定」の状態に保ち、お客様の事業に貢献するとともに、お客様の利益につながるシステムマネジメントを共創していきます。

<サービス概要／実績>

	基盤構築	マネジメントサービス	システム運用支援
サービス概要	■システム基盤構築 (HW、OS、DB、MW、NW) ■運用基盤構築 (総合運用管理ツール) ■AWS 構築	■運用管理 ■オペレーションサービス ■データセンターサービス ■サポートセンター	■技術サポート ■ヘルプデスク ■ライブラリ管理 ■PMO 支援
実績例	VPC (仮想プライベートクラウド) を用いて実現した、投資信託販売システムの基盤構築	24時間365日稼働の証券取引所システムの運用設計／構築、運用管理／オペレーション	地銀電算機システムの運用監視／障害対応／ヘルプデスク業務24 時間 365 日対応
	複数サーバやストレージ構成を見直した、食品会社の物流管理システムのリプレース基盤構築	官公庁システムのジョブ管理／資源管理／障害対応／監視業務等の運用オペレーション	運用品質向上のための運用監視／故障対応等の統合運用オペレーション

【コンサルティングサービス／システム検証サービス】

コンサルティングサービスは、お客様の業務領域を対象に、ビジネス課題の解決に向けた業務企画／業務運用支援や、IT化に向けた要件定義支援など、業務領域と IT 領域の橋渡しをします。

システム検証サービスは、総合品質ソリューションサービス「iMPLEO (インプレオ)」として、第三者検証サービスなど、お客様の満足につながる高品質かつ良質なシステムの実現に向けた検証サービスを提供します。

目まぐるしい社会変化の中、デジタル化 (DX) による企業のビジネス変革はますます加速しています。当社グループは、新たな技術やノウハウを活用し、さまざまな形の共創を推進することで、お客様のDXを支援いたします。

■ アイエックス・ナレッジ株式会社

住 所：東京都港区海岸3-22-23 MSCセンタービル

代表者：代表取締役社長 安藤 文男

公式ウェブ：<https://www.ikic.co.jp/>

Activities / 支部活動

PMI Asia Pacific 職員のご紹介

PMI Asia Pacific 奥原 修

【プロフィール】

所属：PMI Asia Pacific

経歴：中央大学法学部卒業後、富士ゼロックス株式会社（現富士フイルムビジネスイノベーション株式会社）にて、ロサンゼルスや上海駐在を含め約30年勤務。その後、2023年にPMI入社。

資格：PMP、メンタルケア心理士、FP3級、など

趣味：サッカー（観戦は南葛SCとFC東京）、犬や孫と遊ぶ、道の駅巡り

連絡先：osamu.okuhara@pmi.org

現在、PMI Asia Pacificには約20名のメンバーが在籍しています。その中で私は唯一日本（東京）を拠点に活動しており、パートナーサクセスマネージャーとして主に法人企業の皆さまへの支援を行っています。企業さまへの訪問やオンラインでのミーティングを通じて、PMIのさまざまなツールを含めた情報提供やB2B Agreementのご案内などを行っています。（Agreementにご承諾いただくことで、請求業務の簡素化や一定の条件下でのディスカウントが可能となります）。

最近では、PMIはAI関連にも力を入れており、以下のサイトからPMI InfinityやPMP Exam Simulatorなどのツール、E-learningコース、その他のレポートもご覧いただけます。PMIの公式ページは表示言語を選択でき、日本語表示も可能ですので、ぜひご活用ください。

[Artificial Intelligence in Project Management | PMI](#)



また、私自身も5月にPMP資格を取得し、提供できる情報の幅が広がりました。資格取得に際して非常に役立ったのが、PMI Study Hallです。練習問題や模擬試験を実施でき、一部のコンテンツは日本語化されているため、ブラウザの翻訳機能と併用することで安価で効率的に学習できます。

[PMP Exam Prep Tool: Study Hall | PMI](#)

今後も各企業のプロジェクト・マネジャー育成やプロジェクトマネジメント案件の成功に向けて、PMIとして貢献できるよう、常に最新の情報を提供しながら支援させていただきたいと考えています。

何かございましたら、お気軽にお問い合わせください。どうぞよろしくお願いいたします。



PM Calendar / PMカレンダー

PMI日本支部のイベントならびにPM教育関連セミナーなどの案内です。
詳しくは、PMI日本支部のWebサイトをご参照ください。

【ホームページにて公開中・準備中】

■ PMI日本支部関連セミナー／ワークショップ

●【法人スポンサー限定】6月度法人スポンサー連絡会

- 日時：6月27日(木) 14:30～17:40
- 形式：ハイブリッド開催（オンデマンド配信は7月11日まで）
- 2.75PDU

● ショートケースで学ぶ

PM実践ワークショップ2024

- 日時：6月29日(土) 13:30～16:30
- 形式：オンライン開催
- 2.75PDU

■ PMI日本支部関連イベント

● PMI 日本フォーラム 2024

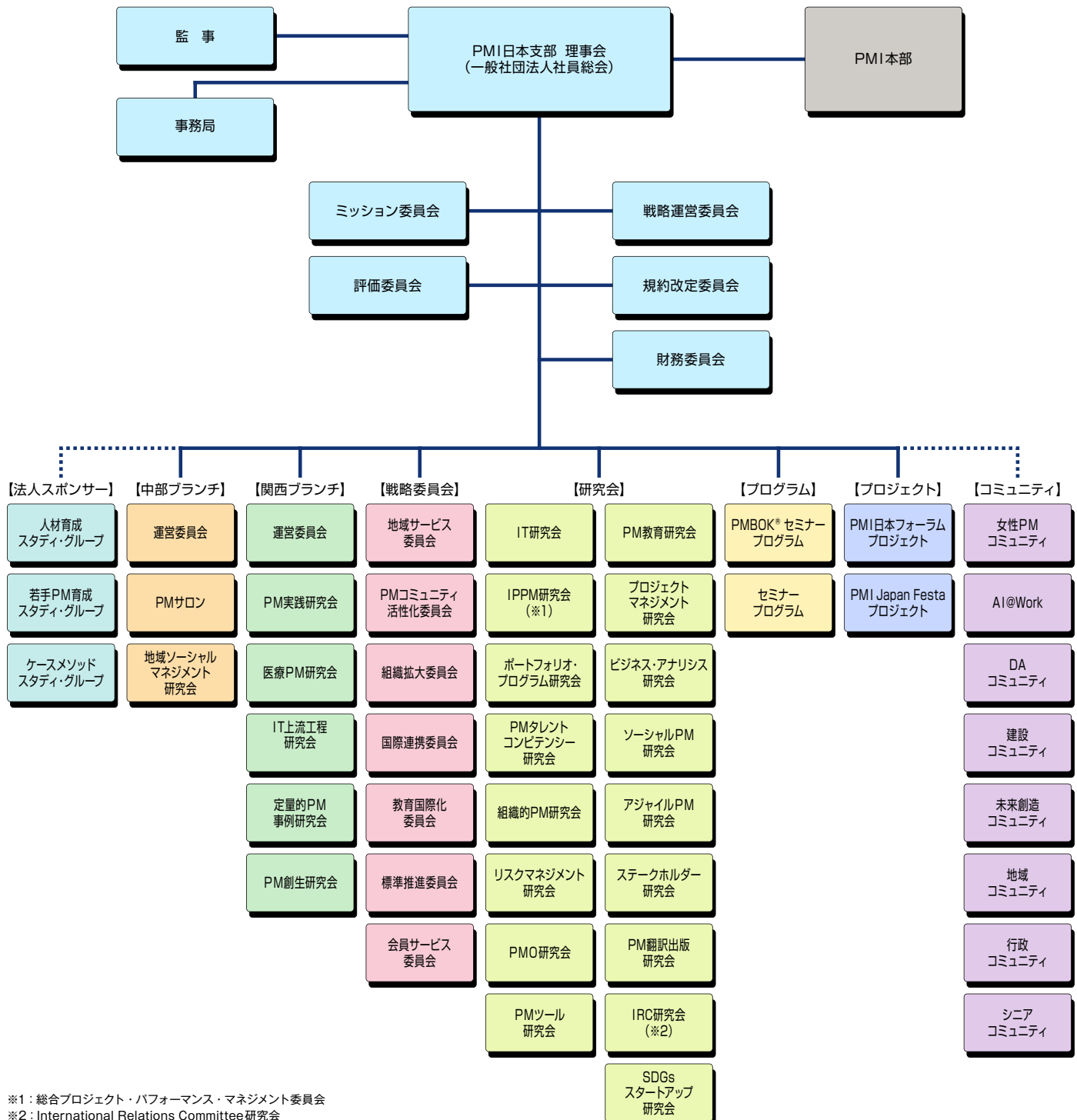
- ハイブリッド開催
- 会場・リアルタイム配信：2024年7月6日(土)
TKP ガーデンシティ PREMIUM 秋葉原（秋葉原駅 徒歩4分）
- リアルタイム配信：2024年7月7日(日)
- オンデマンド配信：2024年7月6日(土)～8月末まで
- 12PDU

*なお、イベント、セミナー、コースなどは、諸般の事情により変更または中止される場合があります。
PMI日本支部ホームページで確認をお願いいたします。(<https://www.pmi-japan.org/event/>)

Fact Database / データベース

PMI日本支部やPMP®資格取得者に関する最新情報をお届けします。

■ 支部活動 (2024年6月現在)



※1：総合プロジェクト・パフォーマンス・マネジメント委員会
 ※2：International Relations Committee研究会

Fact Database / データベース

■ 理事一覧 (2024年6月現在)

会 長	端 山 毅	株式会社 NTT データグループ
副会長	麻 生 重 樹	日本電気株式会社
副会長	奥 澤 薫	KOLABO
副会長	中 村 亜 子	株式会社パーソル総合研究所
副会長	藤 井 新 吾	モバイルコンピューティング推進コンソーシアム
副会長	森 田 公 至	DXC テクノロジー・ジャパン株式会社

(以下、五十音順)

理 事	稲 葉 涼 太	TIS 株式会社
理 事	井 上 雅 裕	慶應義塾大学大学院／芝浦工業大学／ISAL
理 事	浦田有佳里	国立研究開発法人情報通信研究機構／ナショナルサイバートレーニングセンター
理 事	小川原陽子	日本アイ・ビー・エム株式会社
理 事	奥 田 智 洋	株式会社アイ・ティ・イノベーション
理 事	鬼 束 孝 則	Ridgelinez 株式会社
理 事	金子啓一郎	プロジェクト・ピープル・パフォーマンス研究所
理 事	斉 藤 学	スカイライト コンサルティング株式会社
理 事	坂 上 慶 子	株式会社 日立アカデミー
理 事	杉 原 秀 保	ニッセイ情報テクノロジー株式会社
理 事	千 葉 昌 幸	株式会社三菱総合研究所
理 事	羽佐間一潮	日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ)
理 事	藤 原 慎	株式会社NTTデータユニバーシティ
理 事	松 本 弘 明	株式会社ローソン銀行
理 事	水 井 悦 子	エンパワー・コンサルティング株式会社
理 事	山 本 智 子	川崎医療福祉大学
理 事	除 村 健 俊	サイバー大学／芝浦工業大学

■ 最新の会員・資格者情報 (2024年5月31日現在)

会員数 (人)	
PMI 本部	日本支部
732,548	6,203

資格保有者数（人）												
PMP®		PMI-SP®	PMI-RMP®	PgMP®	PMI-ACP®	PfMP®	PMI-PBA®	CAPM®	DASM®	DASSM®	DAC®	DAVSC®
世界全体	日本在住											
1,532,140	46,261	8	20	31	477	18	20	634	81	51	13	4

■ 行政スポンサー (2024年6月現在)

- 三重県 桑名市
- 滋賀県 大津市
- 広島県 福山市
- 広島県総務局 県庁情報システム担当

■ 法人スポンサー 一覧 (117社、順不同、2024年6月現在)

- TIS 株式会社
- 日本アイ・ビー・エム株式会社
- 株式会社NSD
- 株式会社インテック
- キヤノン I T ソリューションズ株式会社
- 日本電気株式会社
- アイアンドエルソフトウェア株式会社
- 株式会社NTT データグループ
- プラネット株式会社
- 株式会社クレスコ
- ラーニング・ツリー・インターナショナル株式会社
- 日本ヒューレット・パッカード合同会社
- 株式会社大塚商会
- 日本プロセス株式会社
- BIPROGY 株式会社
- JBCC 株式会社
- 株式会社パーソル総合研究所
- 日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社
- 株式会社アイテック
- 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・フロンティア
- 株式会社日立アカデミー
- 情報技術開発株式会社
- アイシンク株式会社
- 三菱総研 DCS 株式会社
- ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社
- 東芝テック株式会社
- 三菱電機ソフトウェア株式会社
- 株式会社三菱総合研究所
- 株式会社 N T T データ アイ
- 日鉄ソリューションズ株式会社
- 株式会社日立ソリューションズ
- 日本自動化開発株式会社
- 日揮グローバル株式会社
- 株式会社野村総合研究所
- 株式会社アイ・ティ・イノベーション
- 株式会社 JSOL
- ニッセイ情報テクノロジー株式会社
- 株式会社リコー
- 株式会社システム情報
- 住友電工情報システム株式会社
- 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ユニバーシティ
- 株式会社マネジメントソリューションズ
- NDI ソリューションズ株式会社
- 株式会社日立製作所
- 株式会社システムインテグレータ
- 日本ビジネスシステムズ株式会社
- コベルコシステム株式会社
- 日本電子計算株式会社
- 株式会社日立システムズ
- 株式会社神戸製鋼所
- クオリカ株式会社
- 株式会社エクサ
- 株式会社ラック
- 三菱電機株式会社
- 日本情報通信株式会社
- 株式会社日立社会情報サービス
- 株式会社 TRADECREATE
- 株式会社日本ウィルテックソリューション
- システムスクエア株式会社
- 株式会社アイ・ラーニング
- 株式会社トヨタシステムズ
- 東芝インフォメーションシステムズ株式会社
- 株式会社ワコム
- NCS&A 株式会社
- ロジスティードソリューションズ株式会社
- SCSK 株式会社
- 株式会社東レシステムセンター
- ビジネステクノクラフツ株式会社
- SOMPO システムズ株式会社
- 株式会社エル・ティー・エス
- 株式会社日立産業制御ソリューションズ
- MS&AD システムズ株式会社
- リコージャパン株式会社
- SB テクノロジー株式会社
- 株式会社インテージテクノスフィア
- 株式会社ネクストスケープ

Fact Database / データベース

- ・伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
- ・株式会社オーシャン・コンサルティング
- ・株式会社リクルート
- ・JFE システムズ株式会社
- ・アドソル日進株式会社
- ・キヤノン株式会社
- ・ビジネスエンジニアリング株式会社
- ・大日本印刷株式会社
- ・サイフォーマ株式会社
- ・I&J デジタルイノベーション株式会社
- ・株式会社NTT データ・ニューソン
- ・キーウェアソリューションズ株式会社
- ・NEC ソリューションイノベータ株式会社
- ・株式会社パスコ
- ・アベールソリューションズ株式会社
- ・MI デジタルサービス株式会社
- ・エス・エー・エス株式会社
- ・明治安田システム・テクノロジー株式会社
- ・テルモ株式会社
- ・TOPPAN エッジ株式会社
- ・ペルノックス株式会社
- ・キンドリルジャパン株式会社
- ・株式会社ヒューマンテクノシステム
- ・株式会社IT プレナーズジャパン・アジアパシフィック
- ・富士電機株式会社
- ・KDDI 株式会社
- ・フラッグス株式会社
- ・株式会社JQ
- ・株式会社 PE-BANK
- ・三菱電機エンジニアリング株式会社
- ・Smartsheet Japan 株式会社
- ・アイエックス・ナレッジ株式会社
- ・AKKODiS コンサルティング株式会社
- ・株式会社エヌ・ティ・ティ・データ CCS
- ・キンドリルジャパン・テクノロジーサービス株式会社
- ・ネットワンシステムズ株式会社
- ・PM アソシエイツ株式会社
- ・Asana Japan 株式会社
- ・イノベーションフレームワークテクノロジー・プラニスウェア株式会社
- ・株式会社ピーエスシー
- ・株式会社ワールドフェイマス

■ アカデミック・スポンサー 一覧 (54 教育機関、順不同、2024 年 6 月現在)

- ・産業技術大学院大学
- ・慶應義塾大学 大学院システムデザイン・マネジメント研究科
- ・サイバー大学
- ・芝浦工業大学
- ・金沢工業大学
- ・九州大学大学院 芸術工学府デザインストラテジー専攻
- ・広島修道大学 経済科学部
- ・北海道大学大学院 情報科学研究科
- ・山口大学大学院 技術経営研究科
- ・筑波大学大学院 システム情報工学研究科 コンピュータサイエンス専攻
- ・早稲田大学ビジネススクール
- ・早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 情報理工学科
- ・公立大学法人 広島市立大学 大学院情報科学研究科
- ・国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校
- ・大阪大学大学院 工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻
- ・愛媛大学工学部および大学院理工学研究科工学系
- ・国立高等専門学校機構 八戸工業高等専門学校
- ・京都光華女子大学
- ・鹿児島大学 産学・地域共創センター
- ・千葉工業大学 社会システム科学部 プロジェクトマネジメント学科
- ・京都工芸繊維大学 ものづくり教育研究センター
- ・北海道情報大学
- ・山口大学 工学部知能情報工学科
- ・川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療秘書学科 および大学院医療秘書学専攻
- ・青山学院大学 国際マネジメント研究科
- ・公立大学法人 公立はこだて未来大学
- ・慶應義塾大学 理工学部 管理工学科 飯島研究室
- ・就実大学 経営学部 経営学科
- ・神戸女子大学 家政学部家政学科
- ・明石工業高等専門学校 建築学科大塚研究室
- ・サレジオ工業高等専門学校 一般教育科 物理教育学研究室
- ・北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 敷田研究室
- ・中京大学 情報センター
- ・法政大学専門職大学院 イノベーション・マネジメント研究科
- ・札幌学院大学
- ・国立研究開発法人 理化学研究所 生命機能科学研究センター
- ・岡山大学 教育研究プログラム戦略本部 戦略的プログラム支援ユニット (URA)

Fact Database / データベース

- 香川大学大学院 地域マネジメント研究科 中村研究室
- 明治大学 経営学部 鈴木研一研究室
- 中京大学 経営学部 齊藤毅研究室
- 独立行政法人 国立高等専門学校機構 舞鶴工業高等専門学校
- 愛媛大学 教育・学生支援機構学生支援センター 丸山智子研究室
- 東京都市大学 都市生活学部 国際開発プロジェクト研究室
- 東京工科大学 コンピュータサイエンス学部 サービスシステムデザイン研究室
- 江戸川大学 メディアコミュニケーション学部情報文化学科
- 地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立神戸アイセンター病院 研究センター
- 中央大学 国際情報学部
- 福岡工業大学 情報工学部システムマネジメント学科
- 学校法人 角川ドワンゴ学園 経験学習部
- 第一工科大学 東京上野キャンパス
- 公立大学法人大阪 国際基幹教育機構 高度人材育成推進センター
- 東京理科大学 経営学部 国際デザイン経営学科 森本研究室
- 名古屋工業大学 社会工学科 経営システム分野 瀧口研究室
- 日本経済大学 大学院経営学研究科